

ふれあい

vol. 49
2020年3月



手術室スタッフ

- 特集 手術室
- 健康コラム COVID19 新型コロナウイルス肺炎
- バスケットでストレス発散
- 定番おかずをひと工夫 花粉症対策

 医療法人 林病院

〒915-8511 福井県越前市府中一丁目3番5号
電話. 0778-22-0336 FAX. 0778-23-4014
e-mail. info@hayashi-hospital.or.jp
URL. <http://hayashi-hospital.or.jp/>

理念

わたしたちはあなたとともに
納得し安心していただける
質の高い医療をめざします

基本方針

患者さんの権利と尊厳を大切にした医療を行います
地域の中核病院として急性期医療を行います
地域の医療機関と連携し切れぬ医療を行います
在宅復帰のための回復期医療や在宅支援サービスを行います
健康長寿をめざした予防医療を行います

特集

手術室

当院手術室はクリーンルーム(清潔度が高度)を含む4室の手術室と病理室を備え、麻酔科医1名、看護師7名、看護補助者1名の計9名のスタッフで、手術のスケジュール管理、各手術の準備・介助、器材のメンテナンスなどの業務を行っています。また当手術室には中央材料部門が併設されていて、院内すべての器材の滅菌業務も行っていきます。手術を受けられる患者様のスムーズな治療及び退院を目標に、患者様の精神的なケアや手術室以外のスタッフとの連携を図るため、手術の前後に患者様を訪問し日常的にカンファレンスを行ってその情報をスタッフ間で共有しています。

当手術室では年間約1,000件の手術が行われています。地域連携医の先生方も手術に立ち会うことがあります。



当院でも腹腔鏡(腹腔内の内視鏡)による外科手術が多くなり、今年度の外科手術の約9割が腹腔鏡視下手術となっています。昨年7月の新病院移設に伴い、様々な内視鏡手術に対応できる設備をそろえました。そのひとつが天井つり下げ式モニターです。術者の見やすい高さ・方向に移動させることができ、手術を中断することなく容易に内視鏡画像や放射線画像・電子カルテを視認できるようになりました。

病院の中央配管(医療ガスや吸引など)からの接続口も天井からのつり下げ式ペンダントを採用し、医療者の導線に障害とならないように配管やコード類をまとめることができます。



天吊りモニターに顕微鏡の映像を投影している。



天吊りペンダントから全身麻酔器に医療ガスの配管が接続されている。



【中央材料部門】

滅菌とは、増殖性を持つあらゆる微生物を完全に殺菌または除去することを言います。中央材料部門では手術に使用する鋼製小物類やその他の機材、手術室以外（外来、病棟など）で使用する鑷子（ピンセット）などの滅菌管理を行っています。当院では3種類の滅菌器（高圧蒸気滅菌器、EOGガス滅菌器、プラズマ滅菌器）を取り入れ、滅菌対象物の特徴に合わせて使い分けています。

新病院の高圧蒸気滅菌器は搬入口の反対に取出口があり、滅菌終了後の器材を清潔なまま既滅菌室に取り出す行程になっています。緊急手術で使用する器材はあらかじめ滅菌しておき、空調の調った清潔倉庫（既滅菌室内）に保管しています。



高圧蒸気滅菌器



EOG（エチレンオキシドガス）滅菌器（左側）
右がプラズマ滅菌器（右側）



滅菌済みの器材

【スケジュール管理】

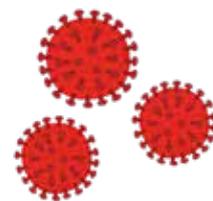
平成28年から運用している病院電子カルテの手術管理システムで医師が申し込んだ手術に対し、手術日・開始時間・部屋割り・担当スタッフなどのスケジュール調整を行い、それに合わせて手術器材の発注を行っています。整形外科手術などは受傷当日に手術となることも珍しくなく、スケジュールの調整が重要な業務の一つとなっています。出来るかぎり柔軟に対応し、患者様の早期の回復を目指せるように取り組んでいます。

～ 手術室より～

手術は体に侵襲を加える医療行為です。我々手術室スタッフは手術の前後のケアを含め、患者様が納得し安心して受けられる、より負担の少なく質の高い手術を提供できるよう邁進していきます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



COVID-19 新型コロナウイルス肺炎



中国では感染者7万9800人、死者2800人を超え、日本でも感染者947人、死者11人となりました。

後になって知ったのですが、2020年1月1日武漢市の李文亮医師が、12月上旬に難治性の新型肺炎が流行していることをSNSにて問題提起したことで、公安当局の許可を得ずに重大な発表をしたとして医師8人が処罰を受けていました。1月12日付け日経新聞に台湾総統選挙結果が大きく報じられた陰に『新型コロナウイルス肺炎 初の死者 中国 春節控え対策呼びかけ』との湖北省武漢市衛生健康委員会発表の小さな記事がありました。「肺炎の発症者が多い海鮮市場でいつも買い物をしてきた61歳男性が1月9日に死亡した。中央政府と連携し、速やかに海外関係当局に情報を発信する」というものでした。この時は、何も思わず読み飛ばしていたのですが、1月21日には『新型コロナウイルス肺炎、情報開示に疑念 北京・広東省・韓国などでも感染確認 中国、春節控え混乱の芽』と大きな見出しになり、中国全体で患者218人、死者3人になっていました。前述した医師はその後も仕事を続け、ついに自身が新型コロナウイルスに罹患、死亡したとの報道がありました。また、1000万人が住む都市武漢を封鎖するという大胆な決定もなされました。今回、このように新型コロナウイルス発生が大きな騒ぎになったことは、①生きている野生動物を市場で買って食べる習慣 ②春節と言う民族の大移動 ③一党独裁による隠ぺい体質、など中国固有の理由を挙げた解説もされていました。

一方、日本では、政府チャーター機での在留邦人帰国者約800人余のホテルなどでの待機、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」3711人の船中

待機など、それぞれの方々の検疫足止めは涙ぐましく、一部のアメリカ人からは人権無視とされているようですが、過酷とも言える水際作戦が行われました。感染者と濃厚に接触した可能性のある人を中心に順次PCRなる遺伝子検査が行われたようですが、最終的に陽性者705人、死者6人と検疫処置とは言え、厳しい結果になりました。幸いなことに政府、地方行政、感染症専門学者などから積極的に情報発信が行われています。しかし、2月14日には、神奈川県で渡航歴のない人の感染死亡が報告され、続いて感染経路が追えない「従来と異なる」国内感染患者発生が各地で報告されはじめ、感染は全国に広がりつつあります。

今後の具体策としては、①手洗いの励行 ②マスク着用 ③大規模イベントの中止などが上げられています。もう少し時間が必要ですがワクチンや抗ウイルス薬の開発も進むでしょう。考えられる最良のシナリオは、重症者があまり増えないまま無症状や軽症で治り、新型コロナウイルスへの免疫をもつ人が増えることでしょう。いささか唐突でしたが、首相要請にて3月2日から全国の小中高校が一斉休校に入りました。このコラムが皆様の目に触れる頃、新型コロナウイルス肺炎事情はどのように展開しているのでしょうか。一段落しているという淡い期待もありますが、なお拡大し、有効な治療法のない市中感染として世界的規模で人類を脅かし続けているという不安も大いにあります。



(医師 山本 信一郎)

これが
わたしの
自慢です

バスケットでストレス発散



社会人になり運動からはだんだん縁遠くなりがちかと思いますが、同時に体力・筋力低下を、年齢を追う毎になんとかしたいと思う毎日です。せめて「ハウルの動く城」の荒れ地の魔女のようにならない程度には。学生時代にバスケットをしていて、社会人になってからまたつてをたどって始めました。といっても本当に気まぐれに行ったり行かなかったりしています。県内でいくつか社会人チームがありますが、登録は年間で2万円いかないくらいでフィットネススタジオよりは安上がりです。チームに登録すれば年数回の試合に出られたり、登録しなくても、大会前だと練習相手が増えると歓迎されるので練習に参加させてもらえたりします。チームプレイなので1人よりはやる気になりますし、行くのが億劫でも、行けばおしゃべりもまた楽しい。最初は知らない人が多くて緊張しましたが、続けているとそれなりに顔見知りが増えました。運動部らしく負けず嫌いが集まっていて、時には気にかけてくれる先輩から厳しい指導があったりしますが、大人になっても指導して頂ける事が身に染みます。下手なりに向上心も出てきます。なにより、動いている時は夢中なので普段の悩みは頭から消え、体も軽くなりストレス発散になります。多少の体調不良も治ります(これは私だけかもしれません)。とすることで、私の自慢と称した勧誘です。少しでも経験ある方、一緒にバスケットしませんか?みんなですと運動も楽しいですよー。

(地域連携室 飯塚)



仕事だけでなく好きなことを見つけると、毎日いきいき過ごせます。皆さんも何かやってみましょう。



お知らせ



当院は、来る4月より、毎週土曜日の午後を、休日とさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

病院長



～花粉症対策～

「花粉症」の人にとって辛い季節がやってきました。「花粉症」は許容量を超える花粉に体がさらされると、免疫機能が花粉を有害な物と認識して、くしゃみや鼻水などで花粉を体外に出そうとするアレルギー反応のひとつです。「花粉症」などのアレルギー疾患は年々増加傾向にあり、食生活の変化（高脂肪、高タンパクの食事）、加工食品に含まれる食品添加物、大気汚染などが深く関わっているとされています。

花粉症におすすめの食品



れんこん料理を一工夫

れんこんの梅しそサラダ

材料 / 2人分

れんこん …… 150g
梅干し …… 1個
しそ …… 3枚
ほん酢 …… 大さじ1
マヨネーズ …… 大さじ1
ごま …… 適宜

作り方

- れんこんは2～3mmの厚さに切り、酢水にさらす。
- しそはせん切りにし、梅干しは種を除いて、細かくつぶす。
- 鍋にお湯を沸かし、れんこんを茹でる。
- れんこんが熱いうちにポン酢を入れて全体になじませる。荒熱がとれたらマヨネーズを加え、梅、しそも混ぜ、器に盛る。
- ごまをかけて、出来上がり。

診療案内

診療受付時間

月曜～土曜
午前8:00～午前12:00

診療時間

月・水・金曜
午前9:00～午前12:00
火・木・土曜
午前9:00～午前12:00
午後2:00～午後5:00

休診日

日曜・祝日、月・水・金曜日午後
夏期休暇・年末年始

救急患者様は常時受け入れます

整形外科

大塚 和史
佐藤 充彦
武井 大輔
貝澤 幸俊
池田 周正
高岡 佑輔
土井 浩平
野尻 正憲
高橋 寛
新井 隆三

脳神経外科

佐久間 敬宏
菊田 健一郎
常俊 頭三
川尻 智士

外科

宮永 克也
千葉 幸夫
服部 泰章
山本 信一郎
多保 孝典
成瀬 貴之
木村 哲也
佐々木 正人
前田 浩幸
村上 真
林 秀樹

形成外科

山中 浩気
放射線科
村岡 紀昭
木下一之
辻川 哲也
高田 健次
清水 幸生

内科

酒井 克哉
荒井 肇
森島 繁
福岡 良友
八幡 えり佳
濱田 卓也
堀澤 欣史
向井 萌
松井 宏行
家村 知樹
大嶋 美華
野村 量平
平野 晃大

呼吸器科

長内 和弘

内科(糖尿病)

西教 美千子

循環器科

酒井 克哉
森島 繁

内科

(リウマチ・血液)
岡崎 俊朗

内科(腎臓)

高橋 直生

内科(人工透析)

森島 繁
松田 哲久

神経内科

人見 健文
糸数 隆秀

臨床検査

荒井 肇

消化器科

宮永 克也
服部 泰章
荒井 肇

多保 孝典

大谷 昌弘
青木 創吾
土山 智邦

泌尿器科

秋野 裕信

眼科

赤木 好男
青木 朋恵
竹内 裕子
山田 雄貴
柿本 宙志

麻酔科

石本 雅幸
千葉 幸夫

健診・人間ドック

林 秀樹